	2021年度 / Academic Year 前期		
学期 / Semester	/First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間/Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202105810030F6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001	-	
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the	昔 宣希/Suk Sunhee		
course syllabus	自 旦布/Suk Suillee		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	昔 宣希/Suk Sunhee		
授業担当教員名(オムニバス科目等)			
/ Instructor(s)	昔 宣希/Suk Sunhee		
科目分類/Course Category	教養ゼミナール科目,教養ゼミナ	ール科目,大学院科目[構造],自由	選択科目/Elective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと	,	•
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	suksunhee[@]nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	環407		
	095-819-2866		
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にアポを取ってください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	A 他者と協調・協働して問題解	ることができる。(環境科学部DP-2 決にあたることができる。(環境科 テーション,レポートなどの基本的学 境科学部DP-2)	学部DP-5)
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 技	力/Generic Competence 倫理観	/Ethics 多様性の理解 やり取りする力/Ability to ional / local society
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers 授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加 (2点×15回 = 30点		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation) + 中間報告会および最終報告会 ポート (30点×1回) = 合計100点	におけるプレゼンテーション・質疑	-
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れは	ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites	特になし。		

	I =
	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
→ 	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
アクセシビリティ/Accessibility (for students	。
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(E-MATE) Supportem : Indyasakt-u.ac.jp (担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	(15日教員日位・足配がある場合は工品と及び、この下にこ記入下でい)
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)
940	大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
第4回	リオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第6回	テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)
第8回	グループワーク(1)
\$00	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第9回	ションスキル)
第10回	グループワーク (2)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク(3)
第13回	【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク(4)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2021年度/Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29		
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030F7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001	作日田与 / Course code	03010030
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Vear Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the	別千八とこと (現代) / 1113	t-rear delimar	
mm来担当教員 / Histructor III charge of the course syllabus	友澤 悠季 / Tomozawa Yuki		
授業担当教員名(科目責任者) /Instructor in charge of the course	友澤 悠季/Tomozawa Yuki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	友澤 悠季/Tomozawa Yuki		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目、教養ゼミナ	ール科目,大学院科目[構造],自由	選択科目/Elective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習/Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ytomozawa nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き	換えて送信してください)
担当教員研究室/Office	環439		
担当教員TEL/Tel	095-819-2784		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜9:30-10:30		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には,新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し,受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ,人文社会科学的または自然科学的な思考方法,グループワークの進め方,実験・調査の計画法,文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から,大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また,カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により,本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協	力/Generic Competence 倫理観	/Ethics 多様性の理解 やり取りする力/Ability to ional / local society
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers 授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加(2点×15回=30点		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation) + 中間報告会および最終報告会 ポート(30点×1回) = 合計100点	におけるプレゼンテーション・質疑	· ·
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れる	ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
アクセシビリティ/Accessibility (for students	
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
	(E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	ようこそ、環境科学部へ!みなさんとお会いできるのを楽しみにしています。
実務経験のある教員による授業科目であるか	N N
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	"
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
同(口味) (Time(date and time)	 授業内容 / Contents
回(日時)/Time(date and time)	技業内台 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第1回 第2回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定)
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
第2回 第3回 第4回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第2回 第3回 第4回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第2回 第3回 第4回 第5回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定)
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1)
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル)
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) グループワーク(2)
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) グループワーク(2) 中間報告
第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第10回 第11回 第11回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) グループワーク(2) 中間報告 グループワーク(3)

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 5	
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/29			
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0	
時間割コード / Time schedule code	202105810030F8	科目番号 / Course code	05810030	
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001	作日田与 / Course code	03010030	
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the	(AC-76) 7 1 110	t Tour Commun		
course syllabus	山本 裕基/Yamamoto Yuki			
授業担当教員名(科目責任者) /Instructor in charge of the course	山本 裕基/Yamamoto Yuki			
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山本 裕基/Yamamoto Yuki			
科目分類 / Course Category	┃ 数春ゼミナール科目、教春ゼミナ	 ール科目,大学院科目[構造],自由	選択科目/Elective Courses	
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar	
教室 / Class room	学部問い合わせのこと	H-9-32/17/EX / COUT-CO CLY TO	IXE 7 COMMING	
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年			
		 (メールを送信する際は を@に置き		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	, , ,	() ,, C.C.II , C.S.III.		
担当教員研究室/Office	環451			
担当教員TEL/Tel	095-819-2724			
担当教員オフィスアワー/Office hours	必要に応じて対応する。			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。			
授業到達目標/Course goals	他者と協調・協働して問題解決に ディスカッション,プレゼンテーシ	論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協	力/Generic Competence 倫理観	/Ethics 多様性の理解 やり取りする力/Ability to ional / local society	
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers 授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加 (2点×15回 = 30点			
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation) + 中間報告会および最終報告会 ポート(30点×1回) = 合計100点	におけるプレゼンテーション・質疑	·	
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習での教授事項の振り返り(復習)(1h)			
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力			
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ、必要が有れる	ば随時指示する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites				

	I =
	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
→ 	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
アクセシビリティ/Accessibility (for students	。
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(E-MATE) Supportem : Indyasakt-u.ac.jp (担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	(15日教員日位・足配がある場合は工品と及び、この下にこ記入下でい)
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)
940	大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
第4回	リオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第6回	テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)
第8回	グループワーク(1)
\$00	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第9回	ションスキル)
第10回	グループワーク (2)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク(3)
第13回	【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク(4)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

授業の概要及び位置づけ/Course overview らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表しいて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンラも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部を円滑に進めることをねらいとする。 ② 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につ己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しいカ(1つ以上3つまで)/Abilities other than			
必修。選択、自由/required、自lective			
Elective			
福見シバリングコード / Numbering code 接業科目名 / Course title	tive Courses		
接業科目名 / Course title 編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus 授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course 授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course 授業担当教員名 (オムニパス科目等) / Instructor(s) 科目分類 / Course Category 教養ゼミナール科目,教養ゼミナール科目,大学院科目[構造],自由選択科目 / Elec 対象年次 / Intended year 1, 2, 3, 4 関連教育Eメールアドレス/E-mail address 担当教員Eメールアドレス/E-mail address 担当教員TL/Tel 担当教員TL/Tel 担当教員オフィスアワー/Office hours	tive Courses		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus 授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course 授業担当教員名 (オムニパス科目等) / Instructor (s) / Instructor in charge of the course / Instructor in charge of the course // Instructor in charge of the c	tive Courses		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course 授業担当教員名(オムニバス科目等) 声富 陽介 / Shigetomi Yosuke 超 陽介 / Shigetomi Yosuke	tive Courses		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course 授業担当教員名(オムニパス科目等)	tive Courses		
接業担当教員名(オムニバス科目等)	tive Courses		
# A B M A	tive Courses		
対象年次 / Intended year 1, 2, 3, 4 講義形態 / Course style 演習 / Seminar 教室 / Class room 学部問い合わせのこと 対象学生 (クラス等) / Intended year (class) 環境科学部 1 年生 担当教員Eメールアドレス/E-mail address y-shigetomi "at" nagasaki-u.ac.jp 担当教員研究室/Office 452 担当教員TEL/Tel	tive Courses		
対象学生(クラス等) /Intended year (class) 環境科学部 1 年生 担当教員にメールアドレス/E-mail address y-shigetomi "at" nagasaki-u.ac.jp 担当教員研究室/Office 452 担当教員では、アワー/Office hours 上記のメールアドレスに連絡をいただければ、調整します			
対象学生 (クラス等)			
世当教員Eメールアドレス/E-mail address y-shigetomi "at" nagasaki-u.ac.jp 担当教員研究室/Office 452 担当教員TEL/Tel 095-819-2785 担当教員オフィスアワー/Office hours 上記のメールアドレスに連絡をいただければ、調整します 新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科技・グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表のいて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンラも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部を円滑に進めることをおらいとする。 ② 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-2) B ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につき、スカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につき、表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しいか(1つ以上3つまで)/Abilities other than			
担当教員研究室/Office 452 担当教員TEL/Tel 095-819-2785 担当教員オフィスアワー/Office hours 上記のメールアドレスに連絡をいただければ、調整します 新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表づいて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンラも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部を円滑に進めることをねらいとする。 ② 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につき、フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フトロール・フリン・フリン・フトロール・フリン・フリン・フトロール・フリン・フリン・フトロール・フリン・フリン・フリン・フリン・フリン・フリン・フリン・フリン・フリン・フリン			
担当教員TEL/Tel 095-819-2785 担当教員オフィスアワー/Office hours 上記のメールアドレスに連絡をいただければ、調整します 新入生を環境科学へいざなうとともに,知的活動への動機づけ,論理的思考とその表現目的とする。具体的には,新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ,人文社会科学的または自然科法,グループワークの進め方,実験・調査の計画法,文書やプレゼンテーションによる表力いて学ぶ。高校までの教師主導型学習から,大学における自主的学習へのオリエンラも果たす。また,カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により,本学部を円滑に進めることをねらいとする。 優業到達目標/Course goals ® 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2)A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5)B ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につき表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しより, イン以上、コースカッション、プレゼンテーション、ルポートなどの基本的学習技能を身につき表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しまり、イン以上、コースカッション、プレゼンテーション、ルポートなどの基本的学習技能を身につき表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しまり、インスカッション、プレゼンテーション、ルポートなどの基本的学習技能を身につき表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しまり、インスカッション、プレゼンテーション、ルポートなどの基本的学習技能を身につき表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しまり、インスカッション、プレゼンテーション、ルポートなどの基本的学習技能を身につきまり、インスカッション、アプロ・アンスカッション、アンスカ			
担当教員オフィスアワー/Office hours 上記のメールアドレスに連絡をいただければ、調整します 新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表わいて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンラも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部を円滑に進めることをねらいとする。 ② 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につき、現境・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しより、1つ以上3つまで)(Abilities other than			
新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然利法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表わいて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンラも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部を円滑に進めることをねらいとする。 ② 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につ己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しより、1つ以上3つまで)(Abilities other than			
目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる記ついて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンラも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部を円滑に進めることをねらいとする。 ② 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につ己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲し、カ(1つ以上3つまで)/Abilities other than			
授業到達目標/Course goalsA 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につ 己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than主体性/Autonomy汎用的能力/Generic Competence倫理観/Ethics多	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲 しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than	け,効果的な自		
knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) / Understanding Diversity 協働性/Cooperativeness 考えをやり取りする力 exchange ideas 国際・地域社会への関心/Interest in international / local	,		
A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 detivities	to check the		
B.多角的に考えるために他者と関わる活動 タ生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking D.問題解決のために実践する活動 しまいる。 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 しまいる。 C.技能修得のために実践する活動 	C.技能修得のために実践する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加(2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答(20点×2回) = 40点 + レ		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson 詳細は授業計画詳細を参照	.,,		
事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための事前、事後学習の内容/Preparation & Review 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質での教授事項の振り返り(復習)(1h)			
キーワード/Keywords 人文社会科学的・自然科学的思考方法, 学習・実験・調査の計画能力, コミュニケーシ 表現能力)思考(1h)		
教科書・教材・参考書/Materials 授業の進行に合わせ,必要が有れば随時指示する。	D思考(1h) 証の吟味 + 演習		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	D思考(1h) 証の吟味 + 演習		

	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
アクセシビリティ/Accessibility (for students	
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
	(E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	大学と高校までの違いを知りつつ、これから自由に学び、遊び、成長していきましょう。
実務経験のある教員による授業科目であるか	N.
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	l'
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	 授業内容 / Contents
H(Hrs)/ Timo(date and time)	12×71+7 contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第1回 第2回 第3回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第1回 第2回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定)
第1回 第2回 第3回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
第1回 第2回 第3回 第4回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第1回 第2回 第3回 第4回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定)
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1)
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル)
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) グループワーク(2)
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定)大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始図書館資料収集ガイダンス(予定)グループワーク(1)大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル)グループワーク(2)中間報告
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第11回 第11回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) グループワーク(2) 中間報告 グループワーク(3)

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/26		
用确知III / Course duration		単位数(一般/編入/留学)/Credits	
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	(General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202105810030G1	科目番号/Course code	05810030
科目ナンバリングコード/Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	片山 健介/Kensuke Katayama		
授業担当教員名(科目責任者) /Instructor in charge of the course	片山 健介/Kensuke Katayama		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	片山 健介/Kensuke Katayama		
科目分類 / Course Category	┃ 数春ゼミナール科目、数春ゼミナ		選択科目 / Flective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室/Class room	・, _ · · ·	11-3-20/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10/10	/XE / COMMING
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年次		
対象子王(フラス寺) / Intellided year (Class)			 えて送信してください)
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	, , ,	Weden, own cerescit	······································
担当教員研究室/Office	環境科学部棟・4階・環424		
担当教員TEL/Tel	095-819-2737		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日13:30-14:30(事前に電子	子メールで問い合わせること) もに,知的活動への動機づけ,論理的	
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	2. 他者と協調・協働して問題解決	ることができる。(環境科学部DP-2) やにあたることができる。(環境科学 ーション,レポートなどの基本的学習 境科学部DP-2)	学部DP-5)
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協 exchange ideas 国際・地域社	力/Generic Competence 倫理観 B働性/Cooperativeness 考えを 会への関心/Interest in internat	<u> </u>
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 br>/ Activities involving others to think from various perspectives C.技能修得のために実践する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers 授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加(2点×15回=30点		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation		におけるプレゼンテーション・質疑	
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	 詳細は授業計画詳細を参照 		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れに	 ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites	なし		

等え、それを表現できる能力を身に付けてください。初年次セミナーかそのきっかけになることを願っています。がんばりましょう! 家務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience leghts leghts with practical experience leghts with practical experience leghts with practical experience leghts with practical exper		
いては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(降がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(降がい学生支援室)連絡先 (下EL)095-819-2006(FAN)095-819-2046 (E-MIL) Supportion Inagasaki・u.ac.jp (担当教員各位:追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい) 横考(URL)/Remarks (URL) 横考(URL)/Remarks (URL) 横考(URL)/Remarks (URL) 横考(URL)/Remarks (URL) 「大学では、名元ない間形した対して主体の大切によりつ変更になる場合かある。 大学では、名元ない間形した対して主体があることを理解してください。そして自分で 考えれ、それを表現できる能力を身に付けてください。初年次セミナーがそのきっかけになることを 第つています。がんばりましょう! 「イソトリ/Instructor(s) with practical experience / Contents of course 接著新典名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容(実務経験に基づく教育内容(実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目の分使 用り、/Name / Details of practical experience / Contents of course 接著計画計画 / スロエラーション: 担当教員と受講生の自己紹介、本講要のならい・成婚評価方法の説明等 第回		i i
アクセンビリティ/Accessibility (for students with disabilities) ## (IRL) (965-819-2006 (FAX) (965-819-2048 (E-MALL) support field. nasc. jp (担当教育自任) : 語記がある場合は上記を発し、この下にご記入下さい) ## (URL) / Remarks (URL) #		
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MIL) support fami. nagasaki-u-ac. jp (担地教育各位: 遠記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい) 機業の容は、新型コロケ感染症拡の大状況により変更になる場合がある。 大学では、答えのない問いに対して主体的に、根気強く取り組むことが求められます。日頃からニュースや新聞に触れて興味開心を深め、多様な担点がある。ともできないでは、答えのない問いに対して主体的に、根気強く取り組むことが求められます。日頃からニュースや新聞に触れて興味開心を深め、多様な担点がことを理解してください。そして自分で考え、それを表現できる能力を身に付けてください。初年次セミナーがそのきっかけになることを服りて(ソバリ/Instructor(s) with practical experience / (アイN)/Instructor(s) with practical experience / を表表教育による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / (アイN)/Instructor(s) with practical experience / (アイN)/Instructor(s) with practical experience / (アイN)/Instructor(s) with practical experience / (アイロ・ア・大教経教)をある教育による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / (アイロ・ア・大教をはなります) を表表を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を		
(E-IVAIL.) support flant.nagasaki-u.ac.jp (長当教員を心。途配がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい) 接案内容は、新型コロラ磁操を拡加人状況により変更になる場合がある。 大学では、答えのない問いに対して主体的に、根気強く取り組むことが求められます。日頃からニュースや新聞に触れて興味関心を深め、多様な視点があることを理解してください。そして自分で考え、それを表現できる能力を身に付けてください。初年次セミナーがそのきっかけになることを贈っています。がんばりましょう! 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience / Spiny 1 (2) (2) (2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	with disabilities)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
## (担当教員各位:途記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい) ## (以口、) / / / / / / / / / / / / / / / / / / /		1 ' '
### (URL) / Remarks (URL) 授業内容は、新型コロナ感染症拡の大状況により変更になる場合がある。 大学では、答えのない間いに対して主体的に、根気強く取り組むことが求められます。日頃から二 コースや新聞に触れて関味間心を深め、多様な視点があることを理解してください。そして自分で 考え、それを表現できる能力を身に付けてください。初年次セミナーがそのきっかけになることを 融っています。がんばりましょう! ***********************************		
学生へのメッセージ/Message for students 大学では、答えのない問いに対して主体的に、根気強く取り組むことが求められます。日頃からニュースや新聞に触れて興味問心を深め、多様な視点があることを理解してください。そして自分で考え、それを表現できる能力を身に付けてください。初年次セミナーがそのきっかけになることを輸っています。がんばりましょう! 実務経験のある教員による授業科目であるか (YYN)/Instructor(s) with practical experience / を実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用/Name / Details of practical experience / Contents of course N 規則/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 第2回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 第4回 大教センター教員によるオンデマンド演習・1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) ソオ) 第5回 グループ分け、取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定、グループワーク (0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス (予定) 第8回 グループワーク (1) 第8回 グループワーク (2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク (3) 第13回 【7/12 (月) 5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク (4)	Market (1) 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	
学生へのメッセージ/Nessage for students コースや新聞に触れて興味関心を深め、多様な視点があることを理解してください。そして自分で考え、それを表現できる能力を身に付けてください。初年次セミナーがそのきっかけになることを願っています。がんばりましょう! 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / Name / Details of practical experience / Contents of course ************************************	備考(URL)/Remarks (URL)	
# 表え、それを表現できる能力を身に付けてください。初年次セミナーがそのきっかけになることを願っています。がんばりましょう! 実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience / 実務経験である教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time (date and time) 授業内容 / Contents 第1回 # オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介、本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介、専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(予定) # 4回 # 大教センター教員によるオンデマンド演習・1 (アクティブラーニング,グルーブワーク,ポートフォリオ) # 5回 # 7ループラけ,取り組むテーマの選択あるいは立案 # 6回 # テーマの決定,グループワーク (0) の開始 # 7回 # 8回 # 7ループワーク (1) # 8回 # 7ループワーク (1) # 9回 # 第 9回 # 7ループワーク (2) # 11回 # 11回 # 11回 # 11回 # 11回 # 11回 # 17/12 (月) 5枚時] 就職委員会によるキャリア教育 # 3和		
照っています。がんばりましょう! 願っています。がんばりましょう! 願っています。がんばりましょう! 願っています。がんばりましょう! 願っています。がんばりましょう! 原名(文外の)/Instructor(s) with practical experience N (Y/N)/Instructor(s) with practical experience N (Y/N)/Instruct	学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience 実務家教員名 / 実務経験に基づく教 自内容 (実務経験に基づく教 同内容 (実務経験に基づく教 同内容 (実務経験に基づく教 同内容 (実務経験に基づく教 同とはils of practical experience / Contents of course 提業計画詳細 / Course Schedule 即(日時) / Time(date and time) 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学人門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習・1 (アクティブラーニング,グルーブワーク,ポートフォリオ) リオ) リオ 第5回 グループケースの決定,グループワーク(0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2 (ライティングスキル,レボートルール,ブレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2 (ライティングスキル,レボートルール,ブレゼンテーションスキル) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12 (月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	, and the second se	
Y	다고VARA O + 그 파무나 나 가던싸이 다 ~ + 그 사	願うくいより。かんはりましょう!
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育 内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使用) / / / / / / / / / / / / / / / / / /		N .
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course // Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション: 担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等第2回 環境科学入門: 担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど第3回 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習・1 (アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第6回 テーマの決定,グループワーク(0)の開始第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習・2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)		
用) //Name / Details of practical experience / Contents of course 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents 第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習・1 (アクティブラーニング,グルーブワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 第6回 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 第9回 グループワーク(1) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)		
ででは、		
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents		
第1回 オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(予定) 第4回 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 第6回 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	授業計画詳細 / Course Schedule	
第2回 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 第3回 国際交流委員会による留学案内(予定) 第4回 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 第6回 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第3回 国際交流委員会による留学案内(予定) 第4回 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 第6回 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第4回 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ボートフォリオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 第6回 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第4回 リオ) 第5回 グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 第6回 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)
#55回 グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 第6回 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	第4回	大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
第6回 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	가 디	リオ)
第7回 図書館資料収集ガイダンス(予定) 第8回 グループワーク(1) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	第5回	グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第8回 グループワーク(1) 第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	第6回	テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第9回 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)
第10回 ションスキル) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	第8回	グループワーク(1)
ジョンスキル) 第10回 グループワーク(2) 第11回 中間報告 第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	* 00	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第11回中間報告第12回グループワーク(3)第13回【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育第14回グループワーク(4)	第9回 	ションスキル)
第12回 グループワーク(3) 第13回 【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育 第14回 グループワーク(4)	第10回	グループワーク(2)
第13回【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育第14回グループワーク(4)	第11回	中間報告
第14回 グループワーク(4)	第12回	グループワーク(3)
	第13回	【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第15回 最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)	第14回	グループワーク (4)
	第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

接業の概要及び位置づけ/Course overview 法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法なついて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーションも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習流を円滑に進めることをねらいとする。 総論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 和識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society	学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金/Fri 5
elective	開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/30		
接着料目を / Course title 初年 大下 15021_001 が大大ミナー(環境) / First-Year Seninar	必修選択 / Required / Elective			1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
授業科目名/Course title	時間割コード/Time schedule code	202105810030G2	科目番号 / Course code	05810030
編集担当教員 / Instructor in charge of the course 別類報題 教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
機関 玄関 / Hironori Hanasaki 接触	授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
授業担当教員名(科目責任者)	-	濱崎 宏則/Hironori Hamasaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) 演飾 宏則 / Hironori Hamasaki 対象任とナール科目、教養ゼミナール科目、教養ゼミナール科目、大学院科目[構造]、自由選択科目 / Elective Cour 教象子(Class room 対象年次 / Intended year 1, 2, 3, 4 講義形態 / Course style 演習 / Seminar 教室 / Class room	授業担当教員名(科目責任者)	濱崎 宏則/Hironori Hamasaki		
料目分類 / Course Category 教養ゼミナール科目、教養ゼミナール科目、大学院科目[構造]、自由選択科目 / Elective Cour 対象年次 / Intended year 1、2、3、4 講義形態 / Course style 演習 / Seminar 教室 / Class room 対象学生 (クラス等) / Intended year (class) 環境科学部・1 年生 地当教員Eメールアドレス/E-mail address h-hamasaki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください 地当教員Eメールアドレス/E-mail address h-hamasaki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください 地当教員FKL/Tel の95-819-2742 (研究室直通) 毎週金曜 16:00-17:00 会議等で不在の場合もあります 新八生を環境科学・いじなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の資料目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受話を消費が表したデーマについて能動的グループ学習を通じ、人立社会科学的または自然科学の返去法、グループワークの進め方、実験、側室の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法なっいて学ぶ、高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーションも果たす。また、カリキュラムと履修上の図鑑点等を再確認する。以上により、本学部での学習がを円間に進めることを行きる。 (環境科学部のP-2) 人 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。 (環境科学部のP-2) 人 他名と協調・協働して問題解決にあたることができる。 (環境科学部のP-2) 生体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 人は何とするようは、クラッシ、ブレゼンテーション、ルートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的に表えるとの関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心を持ている。 と、多様のと同じを表します。 と、日本のと記述を含むされている。 と、日本のと記述を含むなどが、といれている。 と、日本のといるのは、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中では、中で	授業担当教員名(オムニバス科目等)	濱崎 宏則/Hironori Hamasaki		
対象年次 / Intended year 1, 2, 3, 4 講義形態 / Course style 演習 / Seninar		┃ 数春ゼミナール科目、数春ゼミナ		選択科目 / Flective Courses
対象学生(クラス等) / Intended year (class) 環境科学部・1 年生				
対象学生 (クラス等) / Intended year (class) 環境科学部・1 年生 担当教員研究室/Office 環境科学部 4階 49室 回野教員研究室/Office 地域会社 49室 回野教員TEL/Tel 095-819-2742 (研究室直通) 報道金曜 16:00-17:00 会議等で不在の場合もあります 新人生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講会が選択したテーマについて範疇的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やブレゼンテーションによる表現方法なつしてデジ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション、セループリークの進め方、実験・調査の計画法、文書やブレゼンテーションによる表現方法なつして学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション、セループリークの進め方、実験・調査の計画法、文書やブレゼンテーションによる表現方法なの目標に進めることを担合いとする。 8 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 相談・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/ Ablitities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3) 第一次できるようになる、(環境科学部DP-2) 本代学・Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 を依旧 の	·		H-3-32/17/26 / COC. CC Ct y ! C	DCI / COMMING
h-hamasaki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください 担当教員研究室/Office 現境科学部 4階 449室 現境科学部 4階 449室 の5-819-2742 (研究室直通) 毎週金曜 16:00-17:00 会議等で不在の場合もあります 新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得目的とする。具体的には、新人生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受験らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法なついて学ぶ。高校までの教師主導型学部が、大文書やプレゼンテーションによる表現方法なついて学ぶ。高校までの教師主導型学部がも、大文書やプレゼンテーションによる表現方法なっていて学ぶ。高校までの教師主導型学部がも、大文書やプレゼンテーションによる表現方法なっていて学ぶ。高校までの教師主導型学部がも、大文書やプレゼンテーションによる表現方法なついて学ぶ。高校までの教師主導型学部がも、大文書やプレゼンテーションによる表現方法なのにできる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、ブレゼンテーション、ルボートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的ご表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 上述作とのいまを(pick 1 to 3) 上体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解が出るといまできる。(国境科学部DP-2) 上述作とのいまないまできるようになる。(環境科学部DP-2) 上述作とのので書技能を身につけ、効果的ご表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 本体性 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする方 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /				
担当教員TEL/Tel 095-819-2742(研究室直通) 毎週金曜 16:00-17:00 会議等で不在の場合もあります 新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得 目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受議らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やブレゼンテーションによる表現方法なついて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーションも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習がを円滑に進めることをねらいとする。 ほ境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、ブレゼンテーション、ナルボートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的ご表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、ブレゼンテーション、レボートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的で表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 本体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society various perspectives			(メールを送信する際は を@に置き	き換えて送信してください)
担当教員TEL/Tel 095-819-2742(研究室直通) 毎週金曜 16:00-17:00 会議等で不在の場合もあります 新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得 目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受議らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やブレゼンテーションによる表現方法なついて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーションも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習がを円滑に進めることをねらいとする。 ほ境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、ブレゼンテーション、ナルボートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的ご表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、ブレゼンテーション、レボートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的で表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 本体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society various perspectives	担当教員研究室/Office			
#週金曜 16:00-17:00 会議等で不在の場合もあります 新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得目的とする。具体的には、新入生か初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講会らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法なついて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーションも表界方法なった状態を内滑に進めることをねらいとする。(環境科学部DP-2) 和識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)人が目げにきなけません。と称できるようになる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的ご表現ができるようになる。(環境科学部DP-5) E 大力 カッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的ご表現ができるようになる。(環境科学部DP-5) ## 大力 カッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的ご表現ができるようになる。(環境科学部DP-5) ## 大体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 信理観 / Ethics 多様性の理解性 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りするカ / Ability exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society				
会議等で不在の場合もあります 新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得目的とする。具体的には、新入生が初めて出るう環境科学という学問分野の概要を説明し、要論というプログレープマンの進め方、実験・調査の計画法、文書やブレゼンテーションによる表現方法なっていて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やブレゼンテーションによる表現方法なっいて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーションも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習がを円滑に進めることをねらいとする。 第論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 和他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) Bディスカッション、ブレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的ご表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 本体性 / Autonomy				
国的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講会らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思法、グループワークの進め方、実験・調査計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法なついて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーションも果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習流を円滑に進めることをねらいとする。 総論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、プレゼンテーション、ルポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的 己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course(pick 1 to 3) 本性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence / Ale をかり取りする力 / Ability exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society をおりまるといっても、計画をよるために他者と関わる活動 ・ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 ・ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 ・ A. 技能修得のために実践する活動 ・ C. 技能修得のために実践する活動 ・ C. 技能修得のために実践する活動 ・ C. 技能修得のために知識を総合的に活用する活動 	担当教員オフィスアワー/Office hours			
接業到達目標/Course goals A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) B ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を身につけ、効果的 己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2) 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course(pick 1 to 3) 本体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理能 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 をはできるようになるの関心 / Interest in international / local society / Activities involving others to think for various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 という Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 という Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 という Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above	授業の概要及び位置づけ/Course overview	らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
UN力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course(pick 1 to 3) A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking 上体性 / Autonomy / 汎用的能力 / Generic Competence	授業到達目標/Course goals	A 他者と協調・協働して問題解 B ディスカッション,プレゼンラ	決にあたることができる。(環境科 Fーション,レポートなどの基本的学	学部DP-5)
degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking C.技能修得のために実践する活動 し、問題解決のために知識を総合的に活用する活動 し、問題解決のために知識を総合的に活用する活動 し、おいいにはいました。 C.技能修得のために知識を総合的に活用する活動 し、問題解決のために知識を総合的に活用する活動 し、表しまし、いの学生の思考の活性化を促す授業手法 	しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through	/Understanding Diversity 協	協働性 / Cooperativeness 考えを	やり取りする力/Ability to
F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers	学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching	B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加 (2点×15回=30) + 中間報告会および最終報告会 ポート(30点×1回) = 合計100点	におけるプレゼンテーション・質疑	·
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson		 詳細は授業計画詳細を参照 		
事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h 事前、事後学習の内容/Preparation & Review 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+ での教授事項の振り返り(復習)(1h)	事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事後学習:グループワークおよび での教授事項の振り返り(復習)	中間・最終報告会での議論に基づく (1h)	,情報・資料の質の吟味+演習
キーワード/Keywords 人文社会科学的・自然科学的思考方法, 学習・実験・調査の計画能力, コミュニケーション能力, 表現能力	キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己		
教科書・教材・参考書/Materials 授業の進行に合わせ,必要が有れば随時指示する。	教科書・教材・参考書/Materials		 ば随時指示する。	

受講要件(履修条件)/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。 授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948(E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp(担当教員各位:追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使用)/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明,メールを送る際のマナー,LACSの使い方,大学生活を有意義かつ充実して過ごすために
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,4年間の卒業までの流れ,自分自身の 興味・関心と研究分野とのマッチングを考える(自己分析)
第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)
第4回	大教センター教員によるオンデマンド演習-1 (アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマについてのディスカッション
第6回	テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)
第8回	グループワーク(1)
第9回	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル)
第10回	ライティング実践(1) グループワーク(2)
第11回	ライティング実践(2) グループワーク(3)
第12回	ライティング実践(3) グループ・プレゼンテーションのリハーサル
第13回	【7/12 (月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク (4)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評・総括)

学期 / Semester	2021年度/Academic Year 前期 /First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
用講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/26		•
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202105810030G3	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	服部 充/Hattori Mitsuru		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	服部 充/Hattori Mitsuru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	服部 充/Hattori Mitsuru		
科目分類/Course Category	教養ゼミナール科目,教養ゼミナ		選択科目/Elective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと	,	•
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mhattori nagasaki-u.ac.jp(を@に変えてください)	
担当教員研究室/Office	環440	,	
担当教員TEL/Tel	095-819-2759		
担当教員オフィスアワー/Office hours	 前もって連絡いただければ基本対	 応します。	
授業の概要及び位置づけ/Course overview	新入生を環境科学へいざなうとともに、知的活動への動機づけ、論理的思考とその表現方法の習得を目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協	力/Generic Competence 倫理観	/Ethics 多様性の理解 やり取りする力/Ability to ional / local society
		り自分で考えさせたりする活動 <br< td=""><td></td></br<>	
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加 (2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答 (20点×2回) = 40点 + レポート (30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れば随時指示する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
アクセシビリティ/Accessibility (for students	
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
	(E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	長崎大学に入学したばかりでわからないことや不安なことも多いかと思います。この初年次セミナ
	一でそれらを払しょくし、大学生活を充実したものにしましょう。
夫術経験ののる教員による技業科目でのるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)
第4回	大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
(차 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년 년	リオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第6回	テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)
第8回	グループワーク(1)
第9回	大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第 9回	ションスキル)
第10回	グループワーク (2)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク(3)
第13回	【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク(4)

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/26		
用調剤目/Course duration		単位数(一般/編入/留学)/Credits	
必修選択/Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	(General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202105810030G4	科目番号/Course code	05810030
科目ナンバリングコード/Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西山 雅也/Nishiyama Masaya		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	西山 雅也/Nishiyama Masaya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	西山 雅也/Nishiyama Masaya		
科目分類 / Course Category	┃ 教養ゼミナー 科日 教養ゼミナ	 ール科目,大学院科目[構造],自由	選択科日 / Flactive Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	^{1, 2, 3, 4} 学部問い合わせのこと	開我が返り Course Style	戻日 / OCIII Mai
			<u> </u>
対象学生(クラス等) /Intended year (class)		ションの際に指定されたグラスの有 ールを送信する際は を@に置き換	
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		一かを区向する际は をじに直さ探	た C 区 旧 U C \
担当教員研究室/Office	環311-2		
担当教員TEL/Tel	2749		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業終了後。これ以外も可能な場	合は対応。事前の連絡が望ましい もに,知的活動への動機づけ,論理的	
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	・論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) ・他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) ・ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己 表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加(2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答(20点×2回) = 40点 + レポート(30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	 詳細は授業計画詳細を参照 		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れに	ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
アクセシビリティ/Accessibility (for students	
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
	(E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	いよいよ大学生だ、主体的な学びを始めよう!
実務経験のある教員による授業科目であるか	N N
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	"
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	 授業内容 / Contents
IUI (H (H) / I IME (NATE AND TIME)	
H(Hrs)// Time(date dild time)	15条件3日 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第1回 第2回 第3回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第1回 第2回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等 環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど 国際交流委員会による留学案内(予定)
第1回 第2回 第3回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
第1回 第2回 第3回 第4回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)
第1回 第2回 第3回 第4回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定)
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案 テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1)
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル)
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) グループワーク(2)
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定)大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ)グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始図書館資料収集ガイダンス(予定)グループワーク(1)大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル)グループワーク(2)中間報告
第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 第6回 第7回 第8回 第9回 第11回 第11回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど国際交流委員会による留学案内(予定) 大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォリオ) グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案テーマの決定,グループワーク(0)の開始 図書館資料収集ガイダンス(予定) グループワーク(1) 大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテーションスキル) グループワーク(2) 中間報告 グループワーク(3)

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由 / required,	単位数(一般/編入/留学)/Credits	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
中土田中川 コート・/ Time askedule aske	elective, optional	(General /Transfer/Overseas)	05040000
時間割コード / Time schedule code	202105810030G5	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001	+ V Ci	
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-rear Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山口 真弘/Masahiro Yamaguchi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 真弘/Masahiro Yamaguchi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山口 真弘/Masahiro Yamaguchi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目、教養ゼミナ		選択科目/Elective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室/Class room	学部問い合わせのこと	·	•
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年次生		
		ールを送信する際は を@に置き換	 えて送信してください)
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	, , , , ,		,
担当教員研究室/Office	環境科学部3階「309-3 山口真弘	教員至」 ————————————————————————————————————	
担当教員TEL/Tel	095-819-2744		
担当教員オフィスアワー/Office hours	授業時間後およびメール等による	事前連絡があれば随時 もに,知的活動への動機づけ,論理的	
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1. 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2. 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) 3. ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協 exchange ideas 国際・地域社	力/Generic Competence 倫理観 B働性/Cooperativeness 考えを 会への関心/Interest in internat	
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 dr>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される fry/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加(2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答(20点×2回) = 40点 + レポート(30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	 詳細は授業計画詳細を参照 		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h)事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れは	 ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	I =
	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
→ 	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
アクセシビリティ/Accessibility (for students	。
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(E-MATE) Supportem : Indyasakt-u.ac.jp (担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	(15日教員日位・足配がある場合は工品と及び、この下にこ記入下でい)
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)
940	大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
第4回	リオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第6回	テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)
第8回	グループワーク(1)
\$00	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第9回	ションスキル)
第10回	グループワーク (2)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク(3)
第13回	【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク(4)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間/Course duration	/First Semester 2021/04/08~2021/07/26	·	
用調期间 / Course duration		以	
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202105810030G6	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード/Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	利部 慎/Kagabu Makoto		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	利部 慎/Kagabu Makoto		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	利部 慎/Kagabu Makoto		
科目分類/Course Category	 教養ゼミナール科目, 教養ゼミナ		選択科目/Elective Courses
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室/Class room	学部問い合わせのこと	m3327772011 0001100 001910	MT : ***********************************
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生		
			 えて送信してください)
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		Weeld, wishes echement,	
担当教員研究室/Office	環境科学部 #245		
担当教員TEL/Tel	095-819-2771		
担当教員オフィスアワー/Office hours	在室時ならいつでも可		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	A:論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) B:他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) C:ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加(2点×15回 = 30点) + 中間報告会および最終報告会におけるプレゼンテーション・質疑応答(20点×2回) = 40点 + レポート(30点×1回) = 合計100点のうち60点を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	 詳細は授業計画詳細を参照 		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れは	 ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
アクセシビリティ/Accessibility (for students	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
with disabilities)	。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
with disabilities)	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948
	(E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	M.
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	IN .
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
か 「日	PCを持参すること
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介(研究室訪問ツアー),専門教育科目の履
	修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)
第4回	大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
	リオ)
第5回	取り組むテーマの立案 『環境科学部の先生方について調べよう』
第6回	取り組むテーマの立案 『探究するテーマを設定しよう』
第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)
第8回	グループワーク(1)
第9回	大教センター教員によるオンデマンド演習-2 (ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
ポッロ	ションスキル)
第10回	グループワーク(2)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク (3)
第13回	【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	最終報告会の最終準備
	┣────────────────────────────────────
,	The state of the s

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	202105810030G7	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名/Course title	 初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	高巣 裕之/Takasu Hiroyuki		
授業担当教員名 (科目責任者)	高巣 裕之/Takasu Hiroyuki		
/ Instructor in charge of the course 授業担当教員名(オムニバス科目等)	高巣 裕之/Takasu Hiroyuki		
/ Instructor(s)			
科目分類 / Course Category		ール科目,大学院科目[構造],自由 T	
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習/Seminar
教室/Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科部1年次生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		-ルを送信する際は を@に置き換え	えて送信してください)
担当教員研究室/Office	環境科学部3階「環332-1 高巣裕之	こ 教員室」	
担当教員TEL/Tel	095-819-2752		
担当教員オフィスアワー/Office hours		ル等による事前連絡があれば、随時 もに,知的活動への動機づけ,論理的	
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1. 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2. 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) 3. ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協 exchange ideas 国際・地域社	力/Generic Competence 倫理観 B働性/Cooperativeness 考えを 会への関心/Interest in internat	<u> </u>
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation) + 中間報告会および最終報告会 ポート(30点×1回) = 合計100点	議およびディスカッションへの積極 におけるプレゼンテーション・質疑 のうち60点を合格とする。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れに	ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	I =
	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
→ 	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
アクセシビリティ/Accessibility (for students	。
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(E-MATE) Supportem : Indyasakt-u.ac.jp (担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	(15日教員日位・足配がある場合は工品と及び、この下にこ記入下でい)
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)
940	大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
第4回	リオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第6回	テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)
第8回	グループワーク(1)
\$00	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第9回	ションスキル)
第10回	グループワーク (2)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク(3)
第13回	【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク(4)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月/Mon 5
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/26		
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード/Time schedule code	202105810030G8	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		•
授業科目名/Course title	初年次セミナー(環境) / Firs	t-Year Seminar	
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	富塚 明/Tomiduka Akira		
授業担当教員名(科目責任者) /Instructor in charge of the course	富塚 明/Tomiduka Akira		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	富塚 明/Tomiduka Akira		
科目分類 / Course Category	 対義ゼミナー ・科日 対義ゼミナ	 ール科目,大学院科目[構造],自由	選切利日 / Flactive Courses
対象年次 / Intended year			演習 / Seminar
·	1, 2, 3, 4	講義形態/Course style	演首 / Seminal
教室/Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部1年生	U 左 \	
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		ルを送信する際は を@に置き換え 	() () () () () () () () () ()
担当教員研究室/Office	環境3F 環327		
担当教員TEL/Tel	095-819-2767		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日12:00~12:50	もに,知的活動への動機づけ,論理的	
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には、新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し、受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ、人文社会科学的または自然科学的な思考方法、グループワークの進め方、実験・調査の計画法、文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から、大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また、カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により、本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。		
授業到達目標/Course goals	1.論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2.他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) 3.ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation) + 中間報告会および最終報告会 ポート(30点×1回) = 合計100点	議およびディスカッションへの積極 におけるプレゼンテーション・質疑 のうち60点を合格とする。	
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	 詳細は授業計画詳細を参照 		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)		
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己表現能力		
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れる	 ば随時指示する。	
受講要件(履修条件)/Prerequisites			

	I =
	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ
→ 	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい
アクセシビリティ/Accessibility (for students	。
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
	(E-MATE) Supportem : Indyasakt-u.ac.jp (担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)
備考(URL)/Remarks (URL)	(15日教員日位・足配がある場合は工品と及び、この下にこ記入下でい)
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか	
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教	
育内容(実務経験のある教員による授業科目のみ使	
用)/Name / Details of practical experience /	
Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど
第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)
940	大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ
第4回	リオ)
第5回	グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案
第6回	テーマの決定,グループワーク(0)の開始
第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)
第8回	グループワーク(1)
\$00	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー
第9回	ションスキル)
第10回	グループワーク (2)
第11回	中間報告
第12回	グループワーク(3)
第13回	【7/12(月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育
第14回	グループワーク(4)
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)

学期 / Semester	2021年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5	
開講期間 / Course duration	2021/04/08 ~ 2021/07/26			
必修選択 / Required / Elective	必修,選択,自由/required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学)/Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0	
時間割コード / Time schedule code	202105810030G9	科目番号 / Course code	05810030	
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001	11 L H J 7 000100 0000	00010000	
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(環境)/First-Year Seminar			
編集担当教員 / Instructor in charge of the				
course syllabus	山口 典之/Yamaguchi Noriyuki			
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山口 典之/Yamaguchi Noriyuki			
授業担当教員名(オムニバス科目等)	山口 典之/Yamaguchi Noriyuki			
/ Instructor(s)	*******	11.10日 上兴险到日7.1471 点点	\B+D4\ \D_ / \E\ - \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
科目分類 / Course Category		ール科目,大学院科目[構造],自由		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態/Course style	演習 / Seminar	
教室 / Class room	学部問い合わせのこと			
対象学生(クラス等) /Intended year (class)	環境科学部一年生			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	noriyuki nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に置き換えて送信してください)			
担当教員研究室/Office	動物生態学研究室			
担当教員TEL/Tel	095-819-2751			
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時 (メールなどによるアポをと 新入生を環境科学へいざなうとと	随時 (メールなどによるアポをとってください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	目的とする。具体的には,新入生が初めて出会う環境科学という学問分野の概要を説明し,受講生自らが選択したテーマについて能動的グループ学習を通じ,人文社会科学的または自然科学的な思考方法,グループワークの進め方,実験・調査の計画法,文書やプレゼンテーションによる表現方法などについて学ぶ。高校までの教師主導型学習から,大学における自主的学習へのオリエンテーション機能も果たす。また,カリキュラムと履修上の留意点等を再確認する。以上により,本学部での学習活動を円滑に進めることをねらいとする。			
授業到達目標/Course goals	1. ② 論理的・批判的に物事を考えることができる。(環境科学部DP-2) 2. A 他者と協調・協働して問題解決にあたることができる。(環境科学部DP-5) 3. B ディスカッション,プレゼンテーション,レポートなどの基本的学習技能を身につけ,効果的な自己表現ができるようになる。(環境科学部DP-2)			
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	 主体性/Autonomy 汎用的能力/Generic Competence 倫理親/Ethics 多様性の理解			
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために知識を総合的に活用する活動 b.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 cbr>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 b. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される F.教員からの講義のみで構成される consists only of lectures from teachers 授業への取組み・グループでの討議およびディスカッションへの積極的な参加 (2点×15回 = 30点			
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation) + 中間報告会および最終報告会 ポート(30点×1回) = 合計100点	におけるプレゼンテーション・質疑	· ·	
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照			
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	事前学習:グループワークとしての情報収集,資料作成,情報共有,問題点提起のための思考(1h) 事後学習:グループワークおよび中間・最終報告会での議論に基づく,情報・資料の質の吟味+演習 での教授事項の振り返り(復習)(1h)			
キーワード/Keywords	人文社会科学的・自然科学的思考方法,学習・実験・調査の計画能力,コミュニケーション能力,自己 表現能力			
教科書・教材・参考書/Materials	授業の進行に合わせ,必要が有れる	 ば随時指示する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites				

	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的	
	障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートにつ	
	いては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい	
アクセシビリティ/Accessibility (for students	0	
with disabilities)	アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先	
	(TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948	
	(E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp	
	(担当教員各位:追記がある場合は上記を残し,この下にご記入下さい)	
備考(URL)/Remarks (URL)		
学生へのメッセージ/Message for students	大学生活に馴れ、仲間を作ることの一助になることがこのセミナーの目標です。	
実務経験のある教員による授業科目であるか	N	
(Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N .	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教		
育内容 (実務経験のある教員による授業科目のみ使		
用)/Name / Details of practical experience /		
Contents of course		
授業計画詳細 / Course Schedule		
同/口吐〉/T:/d-td t:>	四米中央 / 0	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents	
第1回	オリエンテーション:担当教員と受講生の自己紹介,本講義のねらい・成績評価方法の説明等	
第2回	環境科学入門:担当教員による学部の教育研究活動の紹介,専門教育科目の履修ガイダンスなど	
第3回	国際交流委員会による留学案内(予定)	
第4回	大教センター教員によるオンデマンド演習-1(アクティブラーニング,グループワーク,ポートフォ	
	リオ)	
第5回	グループ分け,取り組むテーマの選択あるいは立案	
第6回	テーマの決定,グループワーク(0)の開始	
第7回	図書館資料収集ガイダンス(予定)	
第8回	グループワーク(1)	
第9回	大教センター教員によるオンデマンド演習-2(ライティングスキル,レポートルール,プレゼンテー	
	ションスキル)	
第10回	グループワーク(2)	
第11回	中間報告	
第12回	グループワーク(3)	
第13回	【7/12 (月)5校時】 就職委員会によるキャリア教育	
第14回	グループワーク(4)	
第15回	最終報告会の実施(プレゼンテーションと質疑応答),レポートの提出,まとめ(講評,総括)	
N10H		